

■組み立て方

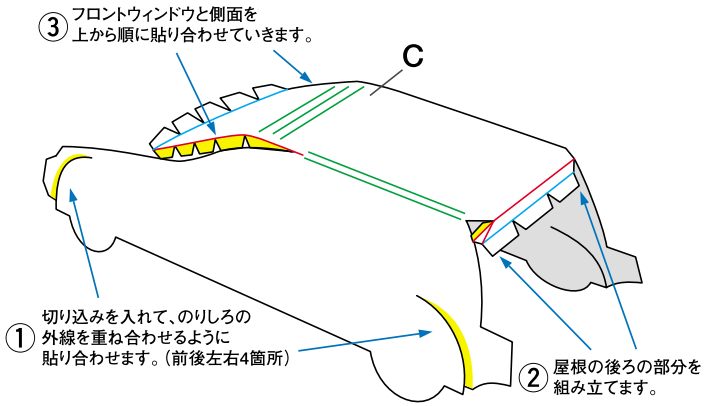
- ①パーツを切り取り線に沿って切り離します。
- ②折り線に沿って折り目を付けます。(折り目にインクの切れたボールペン等であらかじめスジを付けておくと作業が楽です。丸める部分は丸いペン等の側面に添わせて丸みをあらかじめつけておくときれいに組み立てられます。)
- ③カットした断面に同色のサインペン等で色を塗って、組み立てた時、紙の白地が目立たないようにします。
- ④のりしろに接着剤や両面テープを使って各パーツを貼り合わせます。(比較的大い面は「両面テープ」で、細かい部分は「木工用ボンド」をつまようじ等で塗って作業すると、きれいに仕上がります。)

■色指定に従って、折り目加工、のり付けを等行ってください。

- ・山折り
- ・谷折り
- ・のり付け
- ・丸め
- ・接着

①ボディ部分の組み立て

ボディ「C」の前後左右のフェンダーに切り込みを入れてのりしろを貼り合わせます。屋根の後ろ部分を組み立ててから、フロントウィンドウを側面と貼り合わせていきます。

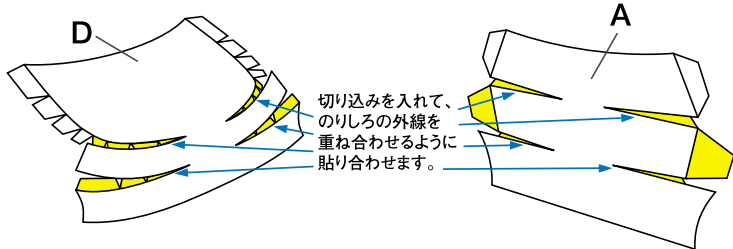


注意!

「ハイグレード版」はボディのタイヤ部分を切抜く指示がありますが、必ずフェンダー部分を組み立てた後に切り離してください。

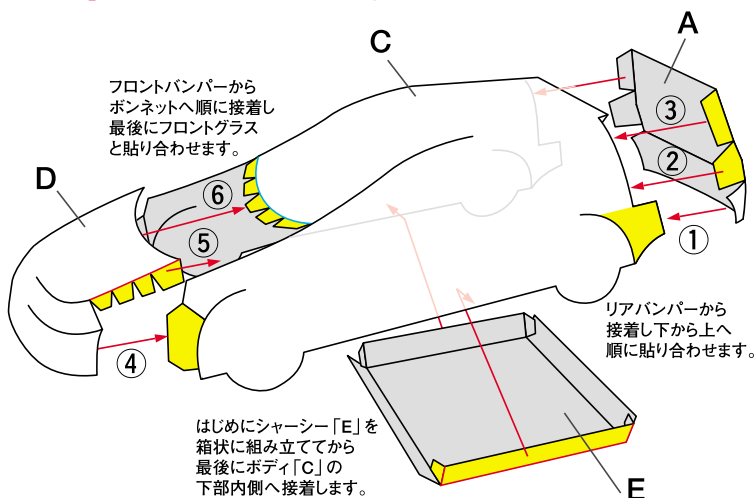
②ボンネットとリアの組み立て

ボンネット「D」のフロントグリルの下部とフロントライト部分に切り込みをいれてのりしろの外線を重ね合わせるように貼り合わせます。同様にリア「A」も切り込みを入れて貼り合わせます。



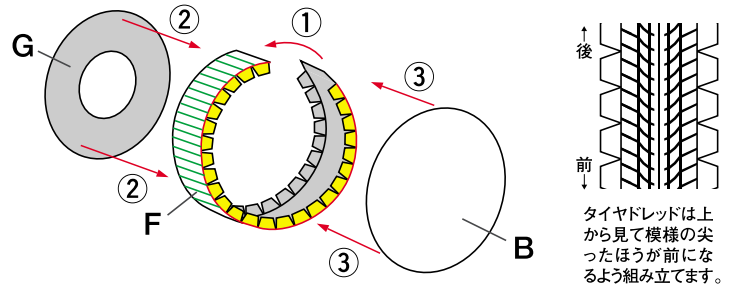
③ボディとボンネット、リアと合体(ベーシック版の完成)

ボディ「C」とボンネット「D」、リア「A」を合体させます。のりしろをピッタリあわせてパーツ自体を丸めるように貼り合わせるのがコツです。最後にセンターシャーシー「E」を箱型に組み立ててからボディの下内側へ接着します。「ベーシック版」はこれで完成です。「ハイグレード版」はボディのタイヤ部分を切り離し、④の工程に進みます。



④タイヤの組み立て

タイヤの接地面「G」を円柱状に接着し、最初は必ず内側のホイール「G」から、次に外側のホイール「C」を貼り合わせます。

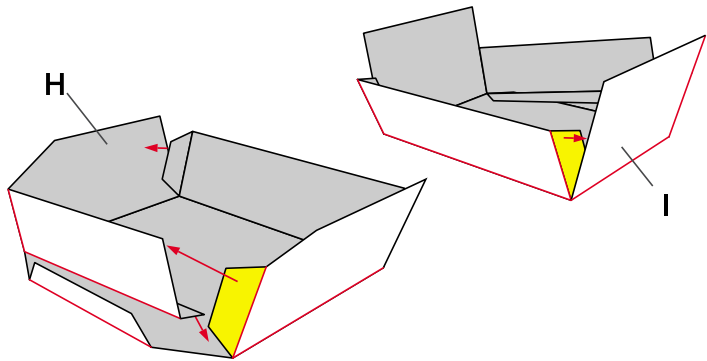


ワンポイント!

実車のタイヤは回転するものなので、必ずではありませんが、タイヤには上下が設定してあります。プリジストンとホイールのホンダマークが上向きになるように組み立てます。「F」の貼り合わせ部分が上になるように組み立てると最後の仕上がりがきれいです。

⑤シャーシーの組み立て

前部シャーシー「H」、後部シャーシー「I」を各々箱状に組み立てます。



⑥ボディとシャーシーの合体(ハイグレード版の完成)

③で組み立てたボディパーツ「A&C&D&E」と⑤で組み立てたシャーシー「H」と「I」を合体させます。最後に④で組み立てた4本のタイヤ「B&F&G」を前後左右のバランスを調整しながら貼り合わせます。

